



第16回 アイボリー・フォーラム

HOTEL IVORY

主催：豊中駅前まちづくり会社

こもれびガーデン竣工記念 協賛

『ダム屋から桶屋への転生』 私が役所をやめた理由^{わけ}

身近な環境、地球の環境』

講師 / (株) 樽徳商店会長 宮本 博司氏

- ・ 国土交通省で川やダムの仕事に関わってきた28年間の紹介。特にあるダムとの出会いと衝撃
- ・ 淀川で目指したことと現在に至る紆余曲折
- ・ 家業のこと、桶造り修行のこれまで
- ・ 残された人生、どう生かされるか

宮本 博司氏 1952年京都生まれ。京都大学大学院修士課程土木工学専攻修了。
プロフィール 1978年に旧建設省に入り、技官として河川行政一筋に取り組む。



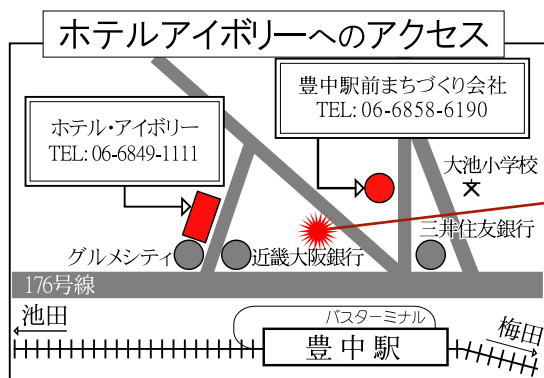
河川開発課課長補佐などを経て、
苫田ダム、長良川河口堰を担当。
その後、国交省近畿地方整備局淀川河川事務所長として
淀川水系流域委員会の立ち上げに尽力。
同局河川部長をへて本省河川局防災課長を最後に2006年辞職。
また新淀川水系流域委員会には一市民として応募。委員長に就任。
現在は(株)樽徳商店会長。本物の木の樽の復活が夢。

日時：2009年6月16日(火) 午後6時30分～(6時開場)

場所：ホテル アイボリー 茜の間(3F)

参加費用：1,000円

アイボリー・フォーラムのお問い合わせは
(有)豊中駅前まちづくり会社
TEL: 06-6858-6190 / E-Mail: matidukuri@nifty.com



同日開催

こもれびガーデン

竣工記念セミナー

6月16日(火)

午後1時30分～2時30分

摂津水都信用金庫本町支店前

どなたでも参加できます

花の苗を進呈(限定50ヶ)

豊中駅前まちづくり推進協議会環境部会 主催

